

Euro Car & Classic Car New Year Meeting  
**Car Tour of Japan 2007**  
**HISTORIC 紀州・和歌山ー大阪**

## 案内状

新年を迎えたばかりの紀州和歌山・大阪を駆け抜けるクラシックカー&欧州車によるツアーイベントを開催致します。美しいバイサイドを皆様と一緒に、楽しく駆け抜けてみたいと思います。開催趣旨にご賛同賜り、ぜひご参加頂きますようお願い申し上げます。

### ■開催趣旨

『いつまでたっても Young Man & Woman …そして「くるま文化も地球も大切に…」』

自動車の価値とは？と聞かれて様々な考えや思いがあると思われまふ。「命の次に大切なもの…」「唯一の趣味…」「単なる移動手段…」などなど…。また、昨今の情報量の多さと伝達スピードの速さにより、世の中のモノに対する価値観の変化は目まぐるしく変わっております。

さて、日本に自動車が登場して約 110 年近く経ち、クルマに対する価値観も、ひと昔とは違い大きな変化の時期がやってきたと考えられます。そこで、このツアーイベントは「クルマは文化」をテーマに、クルマの存在が日常である現在で、歴史的価値のある文化遺産として位置づけ、小さい頃描いたクルマに対する「夢」や「希望」を参加者から観戦のギャラリーまでが、もう一度思い起こさせる事の出来る「素敵なイベント」として実施したいと考えます。また、自動車をドライブすることは「楽しい」時間を過ごす事の出来る、素晴らしい瞬間ですが、ひとたび事故を起こしますと取り返しのつかない程の破壊力を持ったものでもあります。その「怖さ」も今回のツアーイベントを実施する事で、改めて「クルマの運転」の「楽しさ」とともに「安全」を認識していただき、運転マナーの向上と安全運転の啓蒙活動の一環として貢献させたいと考えます。

### ■コースご紹介

今回のラリーコースは、寒い都会を離れ、雪の降る事がない暖かな紀州路を走ります。少しお洒落に関西空港を望む「泉佐野関空マリーナ」を朝 9:00 にスタート。一路高速道路を南下、紀州 SA・吉備 PA を通過する頃には、温度差を感じるようになるでしょう。御坊南 IC を下り、美しい煙樹ヶ浜を抜けると、今回最初のスペシャルステージ (SS1)「日の岬」に入ります。国民宿舎で CP を通過、シーサイドロードをしばらく走ると、前方に真っ白な岩肌を見る事が出来ます。この風景はきっと皆様の考える日本の景色の最上位に入るものと思われまふ。その美しい白崎海洋公園の中で、なんと 2 回目のスペシャルステージ (SS2) を実施いたします。本来でしたら、その後の美しい海岸線を数十kmに渡り走行していただく予定でしたが、波による浸食により通行止になってしまいました。

これも地球 環境の変化でしょうか？

さて、そろそろお腹の空いてくる頃…一路北上し「和歌山マリーナシティ・黒潮市場」で Leg-1 を終了します。存分に新鮮な海の幸をお召し上がり下さい。(お魚が苦手な方には別のメニューもご用意) さあ、いよいよ Leg-2 スタート。ポルトヨーロッパの直線ロードからスタートし、右に紀三井寺、左に和歌浦を望みながら進みますと 4CP モデナ、そして和歌山城、和歌山 IC より一路大阪市内へと向かいます。和歌山県とお別れし、夕日と夜景が綺麗な ATC (アジア太平洋トレードセンター) に向けて快走いたします。走行距離 270km にしては、思ったより早い 16:30 のゴール。その後皆様と榮譽を讃え、ティーパーティー形式の表彰式へとスケジュールを進めイベントは終了となります。お疲れ様でした…素敵で素晴らしい 1 日が終了となります。